

No.	003	—	4007	事務事業名	情報系システム運用管理業務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	企画財政課	係名	情報統計係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	6 情報化の推進		主要施策	(1) 電子自治体の構築と市全体の情報化の推進				
	事業の対象	東温市情報系システムを利用する全職員				根拠法令							
	事業の目的	最終的	情報系システムの適切な維持管理及び計画的な機器更改を行い、行政事務の簡素化及び効率化を図ります。			今年度	情報系システムの中核サーバを更改し、仮想化技術を拡大導入することで、ランニングコストの削減を図ります。						
	活動内容	①	情報系システム、機器の保守業務を行います。			④							
		②	計画的な機器更改を行います。			⑤							
		③	機器更改に伴う借上業務を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		情報系システム・機器障害		開庁時間中のシステム停止を伴うトラブル件数		件	目標 0	0	0	0			
					実績 1	1							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	148 千円	144 千円	118 千円								
		一般財源	39,073 千円	43,596 千円	33,196 千円								
	計(A)	39,221 千円	43,740 千円	33,314 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.983 人	5,990 千円	0.861 人	5,177 千円	0.861 人	5,185 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		45,211 千円	48,917 千円	38,499 千円								
一次評価者	情報統計係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	通常事務を行っていく上で、情報系システムを切り離すことはできませんが、過度なシステム導入や機器の入替えは抑制します。また、システムを利用する職員への適正な指導を行います。												
有効性	安価な事業ではありませんが、システムの安定稼動を図る上で、保守や機器更改は有効であると言えます。												
達成度	日時点検、定期保守作業の実施により、障害発生を未然に防ぐことができます。また、機器への負荷を分散するために、職員にデータ管理・整理の徹底を指導します。												
効率性	コスト抑制の観点から、情報系システム版の自治体クラウドや外部サーバの利用について情報収集・調査研究を行います。												
当面の課題	システム更改は、複数年のリース調達を選択し、単年度に費用が集中しないよう分散的な計画で進めていますが、抜本的に費用を抑制することができません。												
改革計画	基幹系システムと同様、自治体クラウドや外部サーバの利用について情報収集・調査研究を行い、現実的に費用の抑制が可能な調達手段を検討していきます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	自治体クラウドや外部サーバの利用について情報収集・調査研究を行い、費用の抑制が可能な調達手段を検討してください。												

No.	003	—	4011	事務事業名	基幹系システム運用管理業務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	企画財政課	係名	情報統計係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	6 情報化の推進		主要施策	(1)電子自治体の構築と市全体の情報化の推進				
	事業の対象	東温市総合行政ネットワークを利用する全職員				根拠法令							
	事業の目的	最終的	行政事務の簡素化及び効率化を図るため、東温市総合行政ネットワーク(基幹系システム)の安定的かつ継続的な稼働に努めます。			今年度	マイナンバー制度に対応したシステム改修を行います。						
	活動内容	①	基幹系システムの維持管理を行います。			④	システムの安定稼働に向けた委託業者への指導・管理を徹底します。						
		②	マイナンバー制度や法・制度改正等に対応したシステム改修を行います。			⑤	自治体クラウドへの移行を実現するための情報収集・調査研修を行います。						
		③	機能要件拡充に向けたプログラム改修を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		システム障害		開庁時間中のシステム停止を伴うトラブル発生件数		件	目標 0	0	0	0			
					実績 0	2							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	11,332 千円	36,126 千円	平成26年度からマイナンバー制度に対応したシステム改修を行っています。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	1,755 千円	1,779 千円	1,779 千円								
		一般財源	34,818 千円	37,955 千円	40,677 千円								
	計(A)	36,573 千円	51,066 千円	78,582 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.040 人	6,338 千円	0.886 人	5,328 千円	0.886 人	5,335 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		42,911 千円		56,394 千円		83,917 千円						
一次評価者	情報統計係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	公平・公正な市民サービスを提供していく上で、基幹系システムの役割は極めて重要です。												
有効性	市民サービスを停滞なく提供していく上で、システムの適切な管理や制度改正等に対応した改修は事業の実施に有効であると言えます。今後も安定的かつ継続的な稼働に努めます。												
達成度	現在、概ね安定稼働を継続しておりますが、プログラム改修時に軽微な不具合が発生していることから、委託業者への指導・管理を徹底する必要があります。												
効率性	プロポーザル方式によりシステム更改を実施したことで、インシャルコスト及びランニングコストの削減を図ることができました。												
当面の課題	次期システム更改時期が迫っていますが、導入システムを変更する場合は、マイナンバー制度に対応した改修箇所の国庫補助金を返還しなければなりません。しかし、事前のシステム更改が対応できる業者の調査を行いました結果、マイナンバー制度に対応するための作業に迫られ、全国的に新たなシステム導入を実現できる業者が存在しません。												
改革計画	マイナンバー制度に対応したシステム改修箇所の国庫補助金返還が発生しないように、現行システムを継続して使用することとしますが、ハードウェアの更改及び移行作業は、競争原理に基づく調達方法を慎重に検討します。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	マイナンバー制度に対応するシステム改修を進めていますが、油断せずトラブルが発生しないよう、委託業者への適切な指導とチェックを行なって下さい。												

No.	003	—	4015	事務事業名	地域イントラネット運用管理業務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	企画財政課	係名	情報統計係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	6 情報化の推進		主要施策	(1)電子自治体の構築と市全体の情報化の推進				
	事業の対象	公共施設間の通信ネットワーク網				根拠法令							
	事業の目的	最終的	東温市の通信基盤として安定稼働を確保するとともに障害発生時には迅速に復旧対応を行います。			今年度	老朽化した市内のネットワーク監視機器等の撤去及び廃棄を行います。						
	活動内容	①	光ケーブルの保守運營業務を行います。			④	公民館、集会所等へ緊急地震速報サービスを提供します。						
		②	光ケーブルの支障移転業務を行います。			⑤							
		③	光ケーブルの道路及び河川占用手続きを行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		光ケーブル、支持線破損		光ケーブル、支持線の修繕件数		件	目標 0	0	0	0			
システム障害		緊急地震速報サービスの修繕件数		件	目標 0	0	0	0					
					実績 2	3							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	地域イントラネットインターネット料支払い業務は、平成26年5月31日を以って廃止しました。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	4,043 千円	3,145 千円	4,063 千円								
		一般財源	7,063 千円	4,431 千円	4,961 千円								
	計(A)	11,106 千円	7,576 千円	9,024 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.371 人	2,261 千円	0.376 人	2,261 千円	0.376 人	2,264 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		13,367 千円		9,837 千円		11,288 千円						
一次評価者	情報統計係	総合評価点	C	必要性	4	有効性	2	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	光ケーブルは、市役所と公共施設間との業務ネットワーク網に利用しておりますので、維持管理を継続する必要があります。												
有効性	業務ネットワーク網を無線通信網等へ移行することも可能ですが、重複投資は絶対回避しなければなりません。												
達成度	光ケーブルや支持線破損、システム障害は現実には発生していますが、保守業者が速やかに復旧対応することで、業務に支障のない運用を行っています。												
効率性	電柱共架料や支障移転工事費は、経常的経費として高額な出費ですが、保守業者等と連携し、コスト削減に努めています。												
当面の課題	経常的経費を削減することができませんので、事業コストを抜本的に抑制することができません。												
改 革 画	保守業者等と連携し、確実に安価な工法による支障移転工事の実施に努めます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	C	必要性	4	有効性	2	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	引き続き、保守業者等と連携し、確実に安価な工法による支障移転工事の実施に努めてください。												

No.	003	—	4020	事務事業名	統合型GIS運用管理業務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	企画財政課	係名	情報統計係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	6 情報化の推進		主要施策	(1)電子自治体の構築と市全体の情報化の推進				
	事業の対象	統合型GIS（地理情報システム）を利用する全職員				根拠法令							
	事業の目的	最終的	複数の部署が利用する地図データを、庁内横断的に各部署が共有できる形で管理することで、行政事務の効率化、円滑化を目的としています。				今年度						
	活動内容	①	地理情報システムの維持管理を行います。				④	システム導入に伴う借上業務を行います。					
		②	機能追加や利用形態を拡大していきます。				⑤						
		③	システム安定稼働に向けた保守業者への指導・管理を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標		
		システム障害		開庁時間中のシステム停止を伴うトラブル発生件数			件	目標	0	0	0		
						実績	1						
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	平成26年10月1日から運用を開始しました。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	868 千円	3,864 千円								
	計(A)	0 千円	868 千円	3,864 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.475 人	2,856 千円	0.475 人	2,860 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		0 千円		3,724 千円		6,724 千円						
一次評価者	情報統計係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	地図データはこれまで各部署が手作業で管理してきましたが、システム導入により、庁内横断的に一元管理が可能となりましたので、行政事務の効率化に資する事業であると言えます。												
有効性	データの更新も一元的に行うことができますので、職員の手を煩わせることはありません。また、個別の地図情報システムで運用してきた部署も、システムの統合により、他部署との情報連携が著しく改善されました。												
達成度	インターネット環境に繋がっていない庁内環境で稼働しておりますので、ウェブの脆弱性を懸念する必要はありません。また、定期保守の実施により、障害発生の防止に努めています。												
効率性	プロポーザル方式によりシステム導入を実施したことで、インシャルコスト及びランニングコストの削減を図ることができました。												
当面の課題	窓口業務では限られた項目のみの利用となっておりますので、システム利用を促進していく必要があります。												
改 革 画	地理情報システムは、共用基盤地図データを元にしたシステムですので、利用形態は多種に及ぶところであり、適宜利用拡大に努めます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	平成26年度に導入した地理情報システムを有効に活用していくため、利用拡大に努めてください。												

No.	003	—	4021	事務事業名	統計調査業務	細事務事業名	啓発・調査員確保・育成事務	公的関与	1				
PLAN	課名	企画財政課	係名	情報統計係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目			主要施策					
	事業の対象	市民、調査員				根拠法令	統計法、統計法施行令						
	事業の目的	最終的	市民、調査員の統計調査業務に対する意識を啓発し、統計事務を円滑に実施できる状態を目指します。			今年度	国勢調査の実施に向け、経験者等を含め、広く調査員を公募します。						
	活動内容	①	ホームページ、広報誌等における調査の周知及び結果の公表			④							
		②	登録調査員の公募			⑤							
		③	登録調査員等への啓発資料等の配布										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		登録調査員数		登録調査員数		人	目標 26	26	26	26			
					実績 24	29							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務		費					
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	20 千円	20 千円	20 千円	平成27年度は国勢調査が実施され、市民の皆様全員が調査の対象者となりますので、例年より本事業の業務量は大幅に増加しています。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	20 千円	20 千円	20 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人	122 千円	0.010 人	60 千円	0.079 人	476 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		142 千円		80 千円		496 千円						
一次評価者	情報統計係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	統計調査は、統計法に基づく法定受託事務であり、必ず市が実施しなければなりません。また、効率的に事務を行い、質を向上させるため、調査事務に意欲のある人材の確保・育成が必要です。												
有効性	登録調査員の確保は、ようやく目標数を上回ることができ、有効な事業であると考えられます。												
達成度	県が基準値として示しております調査員の登録数は達成することができています。なお、調査に応じていただけない客体もあることから、更なる調査の啓発や調査員の教育・育成に取り組んでいきます。												
効率性	広報手段として、ホームページ、広報誌、行政情報配信メールを活用することで、コストの抑制を実現しているとともに、調査員の確保も目標を達成しており、効率性は高いと言えます。												
当面の課題	登録調査員及び国勢調査の実施における調査員確保において、高齢化により調査事務が困難となった方も多く、更なる人員確保に努める必要があります。												
改革計画	引続き調査員の公募を行うとともに、登録調査員等からの推薦者を確保・育成していきます。その他、更なる調査の啓発について研究していきます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	統計調査環境が厳しく、調査員の確保が困難な状況ですが、他団体の手法も研究し、更なる調査員の確保を進めてください。												